



ワンツースリー

One23

Vol.19

2015 WINTER

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の季刊広報誌

特集

23区の防災事業を紹介!

- クマなくさんぽ…23区内の防災学習施設
- 「江戸の暮らしから四季を味わう 深川江戸資料館」
- 「ぐんまの山村フェアin東京」
- 所蔵資料蔵出し…「東京府15区8郡時代の区分地図」
- これ、なんの数字??…55,931
- とくべつクマ特別調査 23区の1・2・3



Question

火災が発生する原因で一番多いのはなに?

答えは中面に!



とくべつクマ®

23区の防災事業を紹介!

足立区



足立区防災ナビ
避難所へのナビやライブカメラ、懐中電灯など普段から使える機能が盛り沢山です。



荒川区

永久水利整備事業
河川・地下水等を消火用水として活用する永久水利施設を整備し、火災発生時の消火活動に役立てます。

杉並区



地域の安全・安心に頼れる力!! 「杉並区中学生レスキュー隊」
防災知識を学び、地域の防災訓練などで大活躍。頼もしい若い力は、小学生の憧れの存在となっています。

墨田区



防災情報アプリ「墨田区防災マップ」
帰宅困難者や多言語にも対応した防災マップアプリです。また、位置付き情報メッセージで現在地をご家族や友人に送信できます。

世田谷区



集中豪雨等の浸水被害を軽減 ～土のうステーション(簡易土のう置き場)～
区内36か所のステーションから、必要な区民が、いつでも土のうを持ち出すことができます。

中学生普通救命講習
緊急時に適切な手当を行えるよう、心肺蘇生法やAEDの使用法を学ぶ応急手当講習会を全区立中学校で実施しています。

江戸川区



防災対策は地域から! 「小松川平井 地区総合防災訓練」
地域が主体の防災訓練は今年、32回目を迎えました。3500人の参加者は、災害被害ゼロのまちを目指しています。



大田区

家庭内備蓄をPR!
公募によるシンボルデザインを活用し、ポスターやシールを作成し、商店街や各種イベントにおいて、備蓄の啓発を行っています。

中央区



高層住宅の防災対策
集合住宅の居住率が88%を超える中央区では、特に高層住宅の防災対策に力を注いでいます。



台東区

防災出前講座
防災に関する知識の向上を目的として、区民等を対象に講師を派遣し講座を実施しています。



千代田区

みんな一緒にシェイクアウト
2012年3月、企業の多い千代田区で、日本で初めてのシェイクアウト訓練が行われ、全国に広まりました。



葛飾区

防災機能を付加した公園で防災訓練
～地域の防災力向上に向けて～
かまどベンチやマンホールトイレ、雨水貯留槽などの防災設備を使って訓練を行います。



北区

中学生防災学校 ～中学生地域防災力向上プロジェクト～
区内中学生に地域の関係機関の協力のもと防災教室を実施。将来の地域防災リーダーを育成。

江東区



江東区中央防災倉庫の建設
救済物資のターミナル倉庫として「江東区中央防災倉庫」(平成27年度完成)を建設中です。

豊島区



簡易水道消火装置の設置
火災危険度が高い地域内の公園等に、水道水に直結した初期消火装置の配置を進めています。

中野区



洪水ハザードマップの配布
10月に洪水ハザードマップで50cm以上の浸水が予想される地域等にお住まいの方へマップを配布しました。

練馬区



防災学習センター「D級ポンプ操作・放水体験」
防災学習センターでは、コース制講座や消火器の操作などの体験講座を実施しています。



品川区

平成26年4月1日施行 品川区災害対策基本条例
災害による被害の最小化を目指し制定しました。この条例に基づき、区民や防災区民組織、事業者や区などが一致団結して防災対策を進めています。

帰宅困難者対策
帰宅困難者対策のため、32か所の大規模施設を確保するとともに、Wi-Fiの活用を進めています。

渋谷区



新宿区



新宿駅周辺地域の防災対策の推進
災害時の新宿駅周辺地域の混乱防止に向けて、官民連携で防災訓練や対策計画策定を行っています。

文京区



文京区防災フェスタ
今年度より、区民みんなが防災に親しみ、いざという時に防災行動がとれるような観覧・体験型イベントを実施しました。

災害・緊急情報「日・英・中・韓で配信中!」
区民の約8%が外国人である港区では災害・緊急情報を、HP・Twitter・Facebookを活用して、4言語で配信しています。

港区



目黒区

地域防災力の向上 (防災区民組織への支援)
地域防災訓練への協力や消防ポンプ操法発表会開催など、地域を守る活動を支援しています。

普段とは違う視点から見た23区、知ればもっと面白い!



クマなくさんぽ

23区内の防災学習施設

寒いこの季節、ストーブやヒーターなど火災の原因となる暖房器具で暖をとる機会が多くなります。2月、3月は1年の中で最も火災が発生する時期です。

今回、東京消防庁の協力を得て、火災や地震などを体験できる池袋防災館を訪ね、火災について学びました。当館は23区内外を問わず、多くの小中学生などの防災の体験の場ともなっています。

消火コーナー



レクチャーを受ける様子

消火器の使い方のレクチャーを受けた後、いざ実践!スクリーンに映し出された炎に向けて消火器を発射します。

ここでは訓練用の消火器のため、中身は水道水でしたが、実際は中身が「粉末」「液体(強化液)」の大きく2つに分けることができます。それぞれ効率よく消火するポイントが違い、「粉末」の場合は外気を遮断する目的で火元を覆うように、「液体」の場合は火元に直接噴射するのが効果的です」と教えていただきました。

煙コーナー

煙の中で視界がどのようになるかを体験し、どうすれば安全に避難できるのかを学びます。ここでの煙は白く、吸い込んでも無害ですが、実際の煙は黒く、吸い込むとむせたり意識がなくなったりするなどとても危険。煙は高いところに上っていく性質があるので、体勢をなるべく低くし、濡れたタオルなどで口を覆うと呼吸しやすくなります。

さらに、火災時は停電し、周りが見えないことも想定されます。「誘導灯は停電しても20分程度は点灯しているので、平常時から誘導灯を確認しておく、いざというときに慌てずに避難できます」とアドバイスをいただきました。



煙が充滿した迷路内の様子。暗い中では誘導灯が目安に

取材時に、練馬区内の中学生約80名が体験に訪れていました。引率の先生にお話を聞いたところ、防災教育の一環としてこうした施設を利用しているそうです。いつもはあまり意識することがない災害ですが、日頃から意識しておく、災害時にとっさの判断ができ、災害の抑止に大きく役立ちます。

池袋防災館には、このほかに東日本大震災など実際の大地震を体験したり、AEDの使い方を学べたりする様々な体験コーナーがあります。寒い季節ですが、防災意識を見直す良い機会としてぜひお出かけください。



池袋防災館は池袋消防署の4・5階にあり、開館時間であればどなたでも入場することができます。ただし、体験プログラムは事前に予約が必要ですので、防災館まで直接お問い合わせください。

池袋防災館

- 住所：豊島区西池袋2-37-8
- 交通：池袋駅から徒歩5分
- 開館時間：9:00~17:00
- 休館日：毎週火曜日・第3水曜日(祝日は開館)
12月28日から1月4日
- 問合せ先：03-3590-6565
- HP：http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ikbskan/

もっと活用しよう!

特別区自治情報・交流センター

特別区自治情報・交流センターとは?

特別区(東京23区)を中心とする自治に関する資料を収集しており、蔵書数は約7万5千冊。特別区や行政について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。



みんなとせやるよ

江東区文化施設 魅力紹介展示

(公財)江東区文化コミュニティ財団・(公財)特別区協議会 共催
「江戸の暮らしから四季を味わう 深川江戸資料館」



おおだな
大店の松飾り

深川江戸資料館の大きな魅力である季節ごとに変わる町並みの情景を中心にご紹介します。

同資料館では、初春を告げる正月の賑わい、初午、雛節句など、江戸の町を彩った四季折々の年中行事により変化する町並みを再現していますが、本展示ではその一部をパネルや実物資料でお伝えします。

季節の変化を楽しんだ江戸庶民の暮らしぶりを、ぜひ体感してください。

お待ちして
ますニャン!



まめすけ
長屋の猫・実助

「江戸の暮らしから四季を味わう 深川江戸資料館」展示概要

- 展示期間：平成27年1月7日(水)～1月29日(木) ※日曜日、祝日を除く
平日 9:00～20:30 土曜日 9:00～17:00
- 展示場所：東京区政会館 1階エントランスホール
千代田区飯田橋3-5-1 TEL:03-5210-9910



みんなものがあるよ

所蔵資料 蔵出し

特別区に関する資料から読み解いてみよう!

東京府15区8郡時代の区分地図

明治11(1878)年、郡区町村編制法が施行され、東京府は、それまでの11大区103小区を廃止し、15区と6郡(荏原郡・東多摩郡・南豊島郡・北豊島郡・南足立郡・南葛飾郡)を置きました。

明治22(1889)年には、市制町村制の施行に伴い、15区を市域とする東京市が発足し、府下の町村の合併整理が行われました。その後、明治26(1893)年に三多摩郡(北多摩郡・南多摩郡・西多摩郡)が編入され、明治29(1896)年に東多摩郡と南多摩郡が合併して豊多摩郡が誕生しました。東京府は東京市(15区)と8郡となり、昭和7(1932)年の大東京市(35区)誕生まで続きます。



「荏原郡世田谷町」



「荏原郡駒澤村」

今回紹介するのは、東京市(15区)に隣接する5郡の町村のうち「荏原郡世田谷町」「荏原郡駒澤村」「豊多摩郡淀橋町・大久保町」「豊多摩郡中野町」「北豊島郡長崎村・豊多摩郡落合町」の区分地図です(いずれも東京通信局編纂、大正14(1925)年第二版、初版は明治44(1911)年)。

東京地域における区分地図は、50番組をはじめ、大区小区、15区や35区のものが存在しますが、5郡の

町村のものは非常に少なく、またすべての町村について作製されたのかどうか不明です。

東京通信局編纂の町村区分地図を、国立国会図書館「近代デジタルライブラリー」(<http://kindai.ndl.go.jp/>)で調べてみると、20点(33町村分)が公開されています。しかし、当時あった町村の数の半数にも達しません。また、その分布をみますと15区に隣接する町村周辺に限られています。

5枚の区分地図のうち「荏原郡世田谷町」「荏原郡駒澤村」については、15区に隣接する地域の外側のもので、大正期の地図としては珍しいものと思われる。

なお、今回紹介した地図は、特別区自治情報交流センターホームページで公開しています。(<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/index.html>)



「豊多摩郡淀橋町・大久保町」



「豊多摩郡中野町」



「北豊島郡長崎村・豊多摩郡落合町」

今年で3回目!

ぐんまの山村フェアin東京



特別区協議会では、特別区と他自治体との相互理解・交流を促進するきっかけをつくるため都市交流事業を実施しています。そのひとつとして、平成26年10月16日(木)東京区政会館の公開空地にて「ぐんまの山村フェアin東京」を、ぐんまの山村・都市交流事業実行委員会、群馬県、特別区協議会の共催で開催しました。



会場の様子



販売品の一例

物販コーナーでは、9市町村と群馬県の「ぐんまちゃん家」が特産品・農産物を多数用意し、各販売コーナーともイベント終了時刻を待たずに売り切れ続出となりました。

会場には、群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」を始めとした群馬県ゆかりのキャラクターも登場し、会場の雰囲気盛り上げてくれました。

今回で3回目となるこのイベント。多数の方にご来場いただき、群馬県山村地域の魅力を紹介することができました。

「ゆるキャラグランプリ2014」において、ぐんまちゃんが1位を獲得しました!

出展団体

- ◆桐生市 ◆沼田市 ◆神流町 ◆下仁田町
- ◆南牧村 ◆中之条町 ◆嬬恋村 ◆片品村
- ◆みなかみ町 ◆ぐんまちゃん家



(左から)「サウルスくん」、「キノビー」、「なんしいちゃん」、「ぐんまちゃん」

特別区に関するトピックを数字から読み解いてみよう!

これ、なんの数字??

55,931

この数字は、平成25(2013)年の特別区部における月別他県移動増減(総数)の合計です。千代田区の人口(平成26年1月1日現在54,150人)と同規模の人口が、特別区部に1年間で流入したことになります。

特別区部の人口は、平成7(1995)年までほぼ減少傾向が続いていましたが、翌8(1996)年から増加に転じ、現在まで増加傾向で推移しています。

日本の社会が、平成20(2008)年以降継続的に人口が減少する「人口減少社会」に突入するなかで、特別区部の人口は、他県からの転入者が他県への転出者を大きく上回り、ここ10年間は毎年3~6万人の転入超過となっています。

●特別区部における人口・他県からの移動増減・自然増減

(単位:人、人口は各年1月1日現在)

年	人口	他県からの移動増減	自然増減
平成5(1993)年	7,969,439	△58,154	9,454
平成15(2003)年	8,081,959	43,428	3,372
平成25(2013)年	8,951,575	55,931	1,901

※上記データは、特別区統計情報システム(アドレス:<http://statwb.tokyo-23city.or.jp/confirm.d2w>)から数値をダウンロードして作成しました。

寒くなってきたね。
あったかいストーブやこたつ
も油断すると火災の
原因になったり
するから気を
つけようね!



ボクが調べたよ
出火原因別火災件数ランキング

(東京消防庁
「平成26年版 火災の実態」)

子どもが
いるときは特に
注意しようね。



- 1位 放火(疑い含む) 2位 たばこ 3位 ガステーブル等

寝たばこは絶対しないように。ガステーブルの火が洋服に触れたり、子どものそばには、ライターを置かないように注意しよう。火事が起きやすい季節だから、火の元には気を付けようね。

区民消火隊

自分たちの街は自分たちで守ることを目標に、町会・自治会を単位とした住民防災組織が自主的に結成されているよ。それが区民消火隊。実際にどのような活動をしているのか、墨田区本所四区民消火隊の訓練を見てきたよ。

本所四区民消火隊は、墨田区本所四丁目地区で、防災活動や年末の夜警活動などを通じ、安心な街づくりに貢献され、地域の皆さんに親しまれています。



防災倉庫の前で全員集合

11月5日の夜19時、墨田区本所四丁目にある区立本四三ツ目児童遊園に本所四区民消火隊が集合。さすが消火隊員、6名全員が予定時刻ぴったりに集まってきました。この日は本所消防団第7分団の桜井副分団長さん指導のもと、可搬式ポンプを使用した訓練を行いました。全隊員が幼なじみであり、訓練までリラックスした雰囲気も、訓練が始まると一転。表情が引き締まり、「位置について!」「よーし!」と声を掛けあう姿は真剣そのもの。きびきびとした動きでホースを持ち「放水はじめ!」放水開始。訓練ながら、ポンプの始動やホースの配置、報告訓練など、初期消火活動には十分な内容となっていました。

使用した資機材を防災倉庫に収納し、20時30分に訓練が終了したときには、全員汗だく。「自主活動だと大変じゃないの?」と声をかけると、「街を守る使命感があるから」「仲間がいるから」「規律正しい動きが好きだから」など積極的な答えが返ってきました。

隊長の林省吾さんは「若い隊員を集めたい」といいます。現在、隊の年齢構成は57~63歳と高齢化が進んでいます。「隊長の役目は人集め」と責任を果たす覚悟の林さんの姿を見て、「隊長についていきます!」と思う、とくべつクマでありました。



ただ今訓練中

全国火災予防運動

春と秋の2回、全国火災予防運動が全国各地で行われているんだって。毎年、春は3月7日の消防の日までの7日間(3月1日~7日)、秋は11月9日の119番の日からの7日間(11月9日~15日)なんだって。

特別区でも11月の取材に行った日に、東京消防庁が全国火災予防運動に合わせた消防演習をしていて見学したんだ。的確で素早い隊員の動きに見とれちゃって、帰りが遅くなって怒られちゃったよ。



病院へ行く? 救急車を呼ぶ?
急な病気やケガで迷ったら

☎ 電話で相談

東京消防庁救急相談センター [24時間受け付け・年中無休]
携帯電話・PHS プッシュ回線 #7119

特別区自治情報・交流センターからのご案内

特別区自治情報・交流センターでは、様々な講座や企画を開催しています。是非ご参加ください。

※講座や企画の詳細はHPをご覧ください

区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで開催し、どなたでも自由にご覧いただけます。

開場時間 平日：9:00～20:30 土曜日：9:00～17:00 日祝：休館

H P <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

「江戸の暮らしから四季を味わう 深川江戸資料館」	主催 (公財)江東区文化コミュニティ財団 (公財)特別区協議会 日時 平成27年1月7日(水)～29日(木)
エコプロダクツ2014出展 「東京ecoの森2014 東京の空の下の みんなで作る 森の祭」	主催 (公財)特別区協議会 日時 平成27年2月3日(火)～19日(木)
「『風俗画報』にみる東京23区」 ポスター展	主催 (公財)特別区協議会 日時 平成27年3月

エコ・ネットワーク情報誌「TOKYOみどりマガジン」の発行



発行号 (Vol.1) の表紙

TOKYOみどりマガジン (Vol.2)

平成27年2月末頃発行(無料)

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」(*)が発行する、東京都内のみどリスポットを紹介するフリーマガジンです。皆さんも東京のみどりを探しに、都内散策に出かけてみませんか?

冊子は各市区町村の窓口で配布、または、ホームページでもご覧いただけます。

H P <http://all62.jp/magazine/enq.html>

※オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」とは

東京で暮らす私たちにとって大きな課題である温室効果ガスの削減やみどりの保全について、東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。詳しくはホームページ(<http://all62.jp>)をご覧ください。

特別区自治情報・交流センター(4階)休館のお知らせ

蔵書点検のため、下記の期間は休館します。なお年始は1月5日(月)から開館します。

日時 平成27年2月23日(月)～28日(土)

問合せ 03-5210-9051

特別区自治情報・交流センター

開館時間：(4階) 9:30～20:30 (土曜日は9:30～17:00)
休館日：日曜日、祝日、年末年始等

東京メトロ東西線「飯田橋駅」A5出口すぐ
東京メトロ有楽町線・南北線・都営地下鉄大江戸線
「飯田橋駅」A2出口徒歩2分
JR中央・総武線「飯田橋駅」東口徒歩5分
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館

One23に掲載されている各種資料等の情報はコチラ
<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>

